

**対****談****11:10～11:35**

現役一橋大学院生4名が
大学院の実態について語りつくす！

発**表****11:35～13:15**

大学院での高度な研究を
各登壇者がわかりやすく解説！

11:35 妄想と合理性
—精神医学と経済学の学際融合—

経済学研究科1年 渡辺千紘

経済学は、経済現象だけでなく人間の意思決定や行動を考える学問でもあります。本講演では、私が精神科医と共同で行っている、妄想を経済学的に理解する研究を「合理性」という考え方を手がかりに紹介します。

12:00 なぜ景気が良くても株価は上がらないのか？
経営管理研究科2年 羽生寛明

景気が悪そうなのに、株価が上がるのはなぜでしょうか。株価には、今の景気だけでなく、将来への期待も反映されます。金融危機後の回復を題材に、人々が経済の先行きをどう予想し、その見方の変化が株価にどう関わるのかを考えます。

12:25 排除されたホームレスは、どこへ行くのか？
社会学研究科1年 岩本菜々

日雇い労働で経済成長を支えた日雇い労働者は90年代以降ホームレスとなりました。その後、景観を乱す存在として排除され、施設へ収容されました。雇用悪化により「ホームレス予備軍」が溢れるいま、支援のあり方を考えます。

12:50 親の監督義務と子の発達
法学研究科3年 淵山嵩央

親には、子の行為によって第三者に損害が生じるのを防ぐ義務があります。一方で、子の成長のためには、一定のリスクのある行動を認める必要もあります。親がこれらのバランスをどのように考慮すべきかについて、ドイツ法の議論を検討します。